

次号予告

2013年2月号

特集

住まいで医療も最期まで

いろんなかたちの「24時間」

「24時間の安心」への地域ニーズが高まっている。でも、そう簡単にはいかない「24時間」……。あのステーションでは、どうしているの？ 緊急対応にとどまらないさまざまな取り組みを紹介します。新サービス「24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護」への挑戦も！

【実践報告】

**非常勤スタッフも含めた「24時間緊急対応」
(サテライトも)●佐藤雅子**

**「ホームホスピス」「ショートステイ」「訪問看護」で
24時間●松本京子**

**夜間・早朝の「計画的訪問看護」を基盤に
●千代妙子**

【24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護】

モデル事業に取り組んで●坂西純子

**いま夕張で、訪問看護が新サービスに取り組む理由
●米内美奈子、三上薫、山崎博司、橋本弘史**

【座談会】「楽しい暮らし」と「24時間の安心」は両立できる？

サ高住はこれでいいのか！

●香取幹、下河原忠道、富家隆樹

「在宅医療ネットワーク」の取り組み●佐々木淳

研究報告

**高齢精神障害者ケアにおけるホームヘルパーの
支援困難感の構造●原田小夜ほか**

INTERVIEW ケアする人々

谷生芳彦さん(ウェルスタイル株式会社 代表取締役社長)

編集後記

特集1で森医師は、「初期」から認知症の方にアプローチすることで、その疾病観が変わる可能性(変える必要性)を指摘しています。その先には、認知症のケア・理解の深まりだけでなく、その質的転換も見え隠れしています。巻頭インタビューの関口監督は「認知症の力を借りて」とさり。認知症介護に伴う苦勞の根源は、圧倒的に介護する側にあるとも。見方あるいは見せ方で世界や未来が変わる可能性の示唆は、映画監督ならではの説得力を感じます。介護する側、それを支える側の現前の課題を楽観視はできませんが、希望も感じる新年1号になりました。特集1でみなが口を揃える「訪問」の意義深さを改めて感じています。…杉本

ホームレスワールドカップというのがあります。ホームレスの人が選手として参加する5人制サッカーの世界大会。2003年より毎年開催されており、2012年現在、73か国累計5万人が参加しています。先日、日本代表「野武士ジャパン」の方と話す機会がありました。大会出場にあたり参加を募ったところ、希望者は16人。一方、メキシコでは1万5000人もの参加希望者がいたそうです。これを聞いて、まだ日本にはサッカー文化が根づいていない、と痛感しました。本号の石田昌宏氏のインタビューにあった「国民みんなが看護師になること」。これは、看護が文化になることと同義ではないでしょうか。看護を文化に。壮大な夢ですが、一歩ずつ皆さんとともに歩んでいければ。本年も、よろしく願います。…多淵

訪問看護と介護 第18巻 第1号(通巻199号) 2013年1月15日発行(毎月1回15日発行)

発行:株式会社医学書院 代表者:金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2012, Printed in Japan

1部定価:1,365円(本体1,300円+税5%) 年間購読料(税込,送料弊社負担,年間12冊):13,200円(冊子版)/

16,200円(冊子+電子版/個人)/18,200円(冊子+電子版/共有)/13,200円(電子版/個人)/15,200円(電子版/共有)

販売部:☎03-3817-5659 社内案内:☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室:☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当:多淵・杉本・伊藤

✉houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter http://www.twitter.com/houmonkango

医学書院ホームページ http://www.igaku-shoin.co.jp/ ウェブマガジン『かんかん!』 http://www.igs-kankan.com

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写,スキャン,デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。

大学,病院,診療所,企業などにおいて,業務上使用する目的(診療,研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは,その使用範囲が内部的であっても,私的使用には該当せず,違法です。また私的使用に該当する場合であっても,代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は,そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構

(☎03-3513-6969, FAX03-3513-6979, ✉info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。